

氏名： 岡島 潤子(オカジマ ジュンコ)

所属・役職 ◇株式会社やさしい手

経営企画部 顧問(兼 居宅介護支援事業スーパーバイザー)

◇「一般社団法人東京ケアマネジャー実践塾」理事長(平成29年2月15日法人格取得)

資格： 主任介護支援専門員、社会福祉士

《経歴》

- 1964年 慶應義塾大学文学部(社会学専攻)卒業。夫の勤務により子供(一女一男)と共に海外駐在生活5年間を過ごし、欧米諸国の高齢者ケアの先進性に啓発される。
- 1992年9月 都内の有料老人ホームでケアスタッフ・チーフ、生活相談員として勤務。海外研修にも恵まれる。
- 1999年9月 介護保険制度開始に当たり、在宅における支援を希望し(株)やさしい手に入社
- 2000年4月 新宿居宅介護支援事業所責任者。訪問介護事業所も併設し 管理者
- 2002年9月 新宿区在宅介護支援センターの事業運営を受託し新宿区西新宿在宅介護支援センター所長
- 2004年10月 目黒区大橋在宅介護支援センターへ異動
- 2005年7月 社内に居宅介護支援事業部を設立、責任者(部長)となる。
- 2011年7月 居宅介護支援事業部の組織化が図れたため経営企画室に異動。参与として全社品質管理者
- 2014年10月 コンサルティング事業本部へ異動 参与・エグゼクティブフェロー
- 2021年9月 経営企画部へ異動 顧問 (居宅介護支援事業スーパーバイザーも兼務)

《過去の主な履歴》

◇東京都介護支援専門員研究協議会副理事長を10年間つとめ平成25年6月に退任

◇日本介護支援専門員協会 東京都代議員を6年間つとめ平成27年6月に退任

◇厚生労働省 経産省等 委員

平成23年度 ・介護支援専門員研修改善事業「ケアマネジメント質向上」アドバイザー会議 委員

・「定期巡回・随時対応型訪問介護看護におけるケアマネジメント」委員

平成24年度 ・介護支援専門員研修改善事業「ケアマネジメント質向上会議(公開地域ケア会議)」

・「ケアマネジメントの質的評価のあり方に関する調査研究委員会」委員

平成25年度 ・「平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究」の中の「集合住宅に置ける定期巡回・随時対応サービスの提供状況に関する調査研究事業」委員会の委員

平成28年度 ・老人保健健康増進事業「介護分野における生産性向上に関する調査研究事業」委員

平成29年度 ・厚労省老健事業「高齢者向け住まいの入居者の介護サービスの利用の実態に関する調査研究」委員

令和元年度 ・厚生労働省老人保健健康増進等事業の委員会の委員、内閣府対話型AI実証事業

「居宅介護支援及び介護予防支援における平成30年度介護報酬改定の影響に関する調査研究事業」

「居宅介護支援及び介護予防支援における平成30年度介護報酬改定の影響に関する業務実態の調査」

「令和元年度 集合住宅における訪問介護等のサービス提供の在り方に関する調査研究」

令和2年度 厚労省老健事業「居宅介護支援の業務負担等に関する調査研究事業」委員

内閣府 AI 対話技術開発実証事業 ・経産省内閣府「ロボット介護機器開発・標準化事業」有識者WG委員

令和3年度 「居宅介護支援及び介護予防における令和3年度介護報酬改定の影響に関する調査研究事業」委員

及びアドバイザー委員会委員 「介護支援専門員の資質向上に資する研修等のあり方に関する調査研究事業」ワーキング委員 経産省、内閣府のワーキング委員、実証事業等多数に携わる

《現在の主な活動》

- ・(株)やさしい手 顧問として 居宅介護支援事業所74ヶ所(特定事業所加算取得58ヶ所)・包括支援センター7ヶ所 在宅介護支援センター1ヶ所、総勢396名(ケアマネジャー(主任CM134名含む)・事務員4名)をスーパーバイズ
- ・日本ケアマネジメント学会代議員 令和元年6月から令和6年6月迄
- ・東京都実務研修・更新・専門・主任CM更新研修等講師 ・区市町村における研修講師多数
- ・目黒区:サービス事業者連絡会副会長 ・「介護老人福祉施設入所検討委員会」「目黒区在宅療養推進協議会」委員 ケアマネジャー分科会顧問、主任介護支援専門員連絡会顧問、
- ・新宿区ケアマネット新宿アドバイザー 新宿区訪問介護・通所介護連絡会アドバイザー等々